

余市町まちづくり
アンケート
調査結果について

北海道余市町

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査の目的

平成24年3月に策定した「第4次余市町総合計画」の後期見直しに当たり、町民の皆様からの意見や提言をいただき、今後の計画の推進や将来のまちづくりに反映させるため。

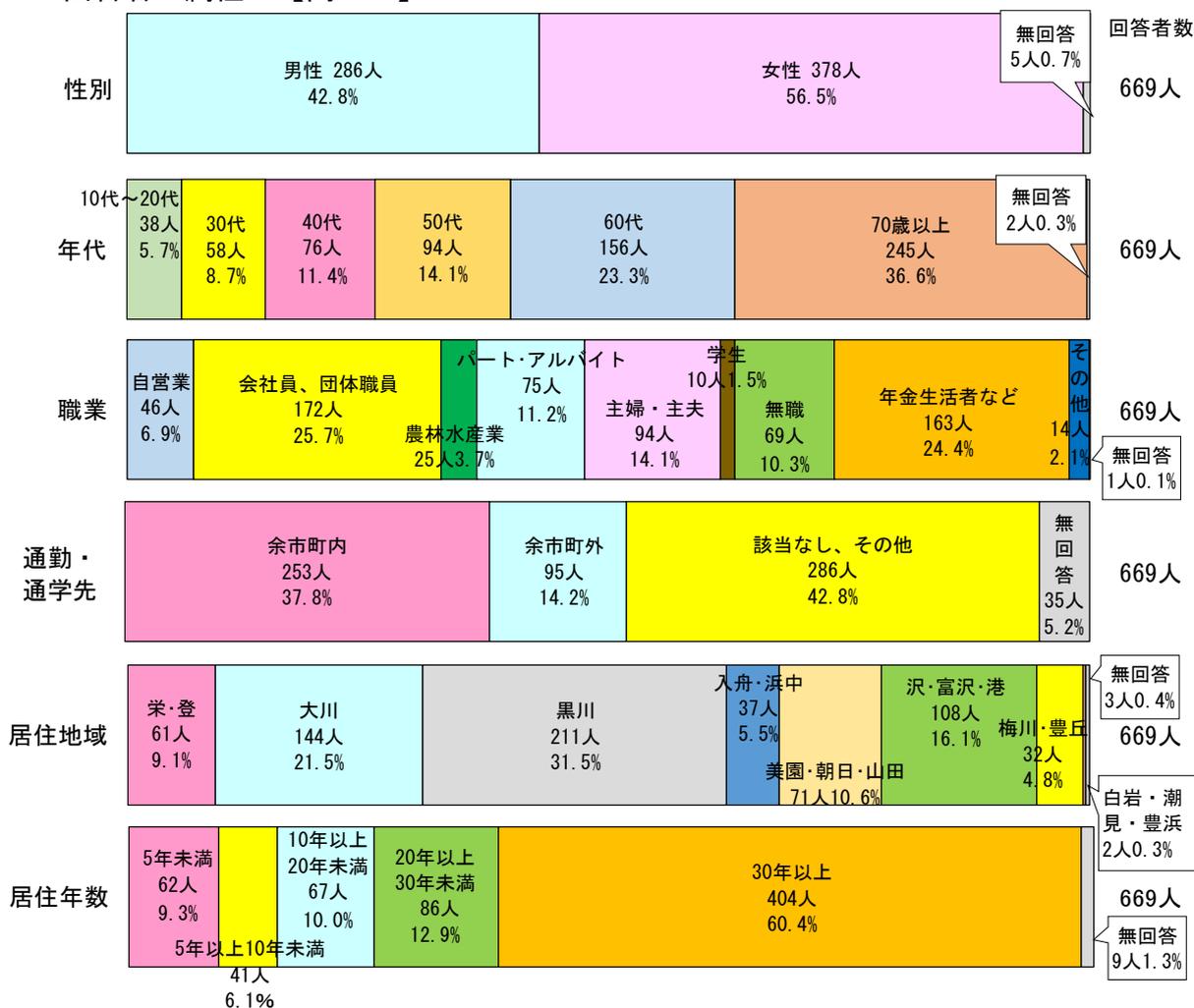
(2) 調査対象及び調査方法

- ① 調査対象 … 18歳以上の余市町内に居住する男女
- ② 抽出方法 … 無作為抽出（住民基本台帳より抽出）
- ③ 調査方法 … 郵送法（郵送により配布・回収）
- ④ 調査期間 … 平成29年8月31日～9月16日
- ⑤ 調査区域 … 余市町内全域

(3) 配布数及び回収結果

- ① 配布数 … 2,000
- ② 有効回収数及び有効回収率 … 669（回収率 33.5%）

2 回答者の属性 【問 1】



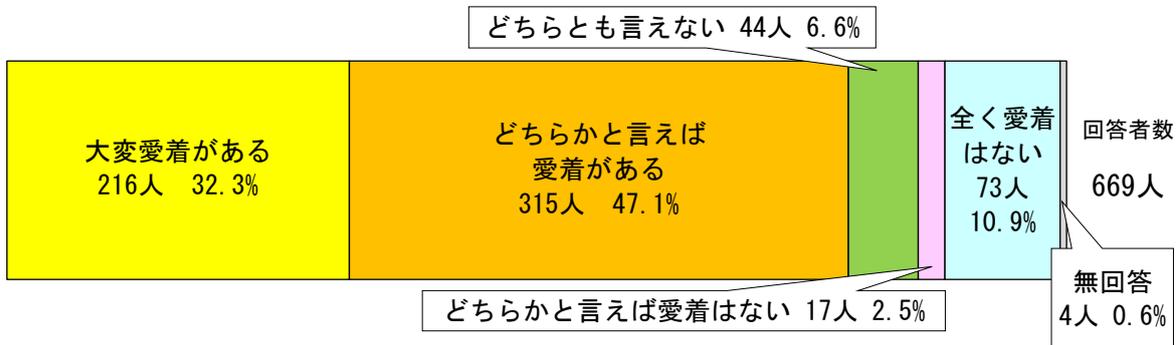
Ⅱ まちづくりアンケートの調査結果について

1 愛着度・定住意向について

(1) 余市町への愛着度について

【問 2】あなたは、余市町に愛着を感じていますか。

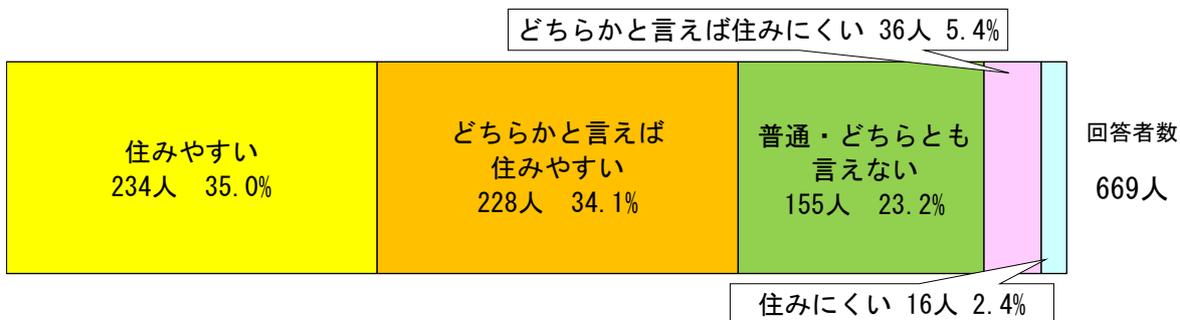
「大変愛着がある」、「どちらかといえば愛着がある」が全体の約8割。



(2) 余市町の住みやすさについて

【問 3】あなたにとって、余市町は住みやすいまちだとお考えですか。

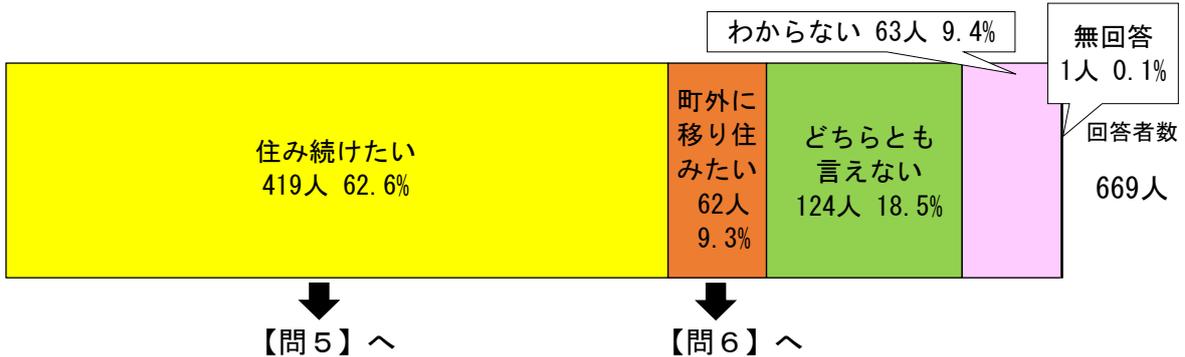
「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」が全体の約7割。



(3) 余市町への定住意向について

【問 4】あなたは、今後も余市町に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」が全体の約6割。「町外に移り住みたい」は全体の約1割。



【問 5】町内に住み続けたい主な理由は何ですか。(複数回答)

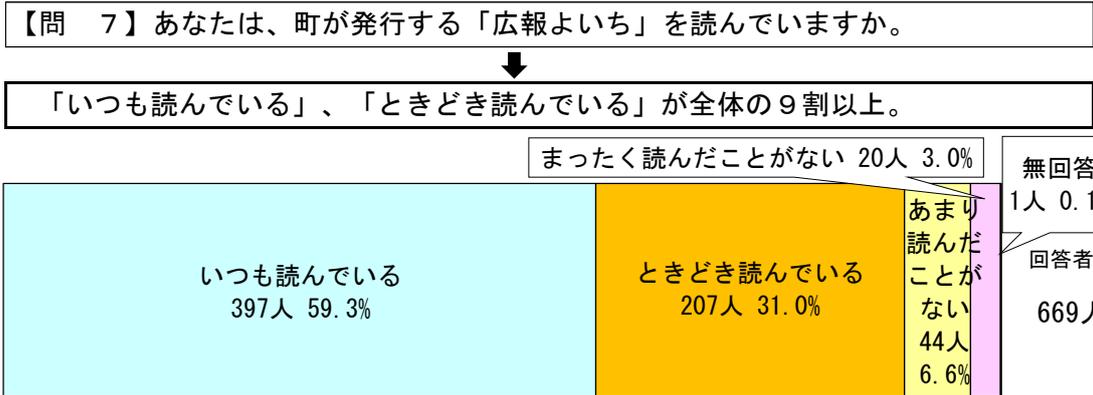
理由	回答者数	回答率
長年住み慣れているから	264人	63.0%
自然環境が豊かだから	191人	45.6%
日常の買い物に便利だから	77人	18.4%
道路事情や交通の便が良いから	40人	9.5%
近隣住民などとのつきあいが良いから	36人	8.6%
通勤・通学先が町内にあるから	36人	8.6%
住環境や住宅事情が良いから	29人	6.9%
特に理由はない	15人	3.6%
医療や福祉のサービス・施設が充実しているから	13人	3.1%
通学や通勤に便利だから	8人	1.9%
物価や住居費が手頃だから	7人	1.7%
教育・文化・スポーツ施設が充実しているから	3人	0.7%
その他 ・親族が町内に住んでいるから(3人) ・持ち家があるから(2人) など	10人	2.4%

【問 6】町外に移り住みたい主な理由は何ですか。(複数回答)

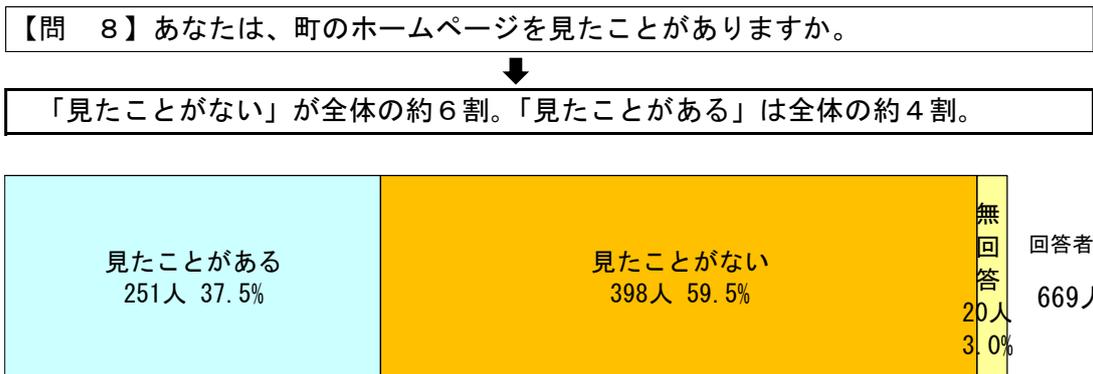
理由	回答者数	回答率
医療や福祉のサービス・施設が充実していないから	30人	48.4%
道路事情や交通の便が悪いから	12人	19.4%
町内に働く場が少ないから	11人	17.7%
日常の買物が不便だから	10人	16.1%
教育・文化・スポーツ施設が充実していないから	9人	14.5%
通勤・通学先が遠いから	8人	12.9%
物価や住居費が高いから	6人	9.7%
土地柄が好きになれないから	5人	8.1%
住環境や住宅事情が悪いから	4人	6.5%
近隣住民などとのつきあいが悪いから	3人	4.8%
特に理由はない	2人	3.2%
自然環境が悪いから	0人	0.0%
その他 ・子育てに向いていないから(1人) ・除雪が大変だから(1人) など	10人	16.1%

2 広報活動について

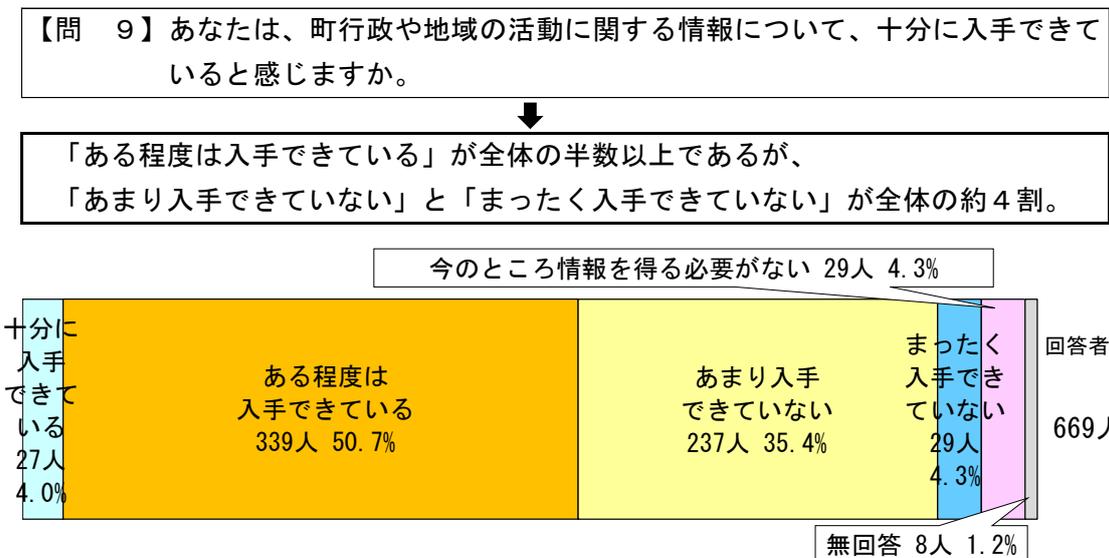
(1) 「広報よいち」について



(2) 余市町のホームページについて



(3) 町行政や地域の活動に関する情報について



3 まちづくりの施策について

【問 10】あなたは、これまでの余市町のまちづくりの施策に、どの程度満足していますか。また、これらの施策は今後どれくらい重要と考えますか。

満足度が高い施策、満足度が低い施策、重要度の高い施策について

順位	満足度が高い施策	満足度が低い施策	重要度の高い施策
1	上水道	商工業	地域医療
2	健康づくり・保健予防	雇用・労働	克雪・親雪
3	環境保全	観光	上水道
4	下水道	克雪・親雪	高齢者福祉
5	交通安全	地域医療	地域防災

4 人口減少に係る今後の行政施策について

【問 11】少子高齢化により、今後生産人口の減少による税収の減少や社会保障費の増加が見込まれ、公共施設の維持補修・更新費の増加も見込まれる中、今までの行政サービスをすべて同じ水準で維持することは難しい状況です。余市町においても行財政改革に取り組み、効率的な行政運営に努めているところですが、これからの行政サービスのあり方についてどう思いますか。

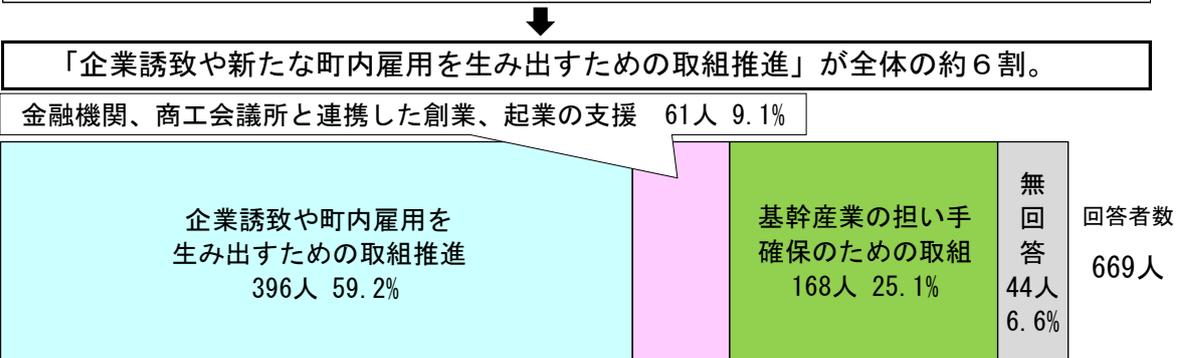
内 容	回答者数	回答率
サービスの種類が減るのは仕方がないが、サービスの水準は維持すべき	242人	36.2%
サービスの低下分は受益者に一定の負担を求めるなどにより収入を確保し、今までどおりのサービスの種類や水準を確保すべき	163人	24.4%
サービスの水準の低下は仕方がないが、サービスの種類は維持すべき	100人	14.9%
サービスの種類が減り、水準が低下するのは仕方がない	88人	13.2%
その他 （サービスの水準や種類は現状維持のままで、サービスの水準の低下や種類を減らす前にほかの無駄を省くべき など）	27人	4.0%
無回答	49人	7.3%

【問 12】余市町の人口は、現在19,300人ですが、2040年には約12,600人まで減少すると予測されています。
人口減少への対応について、あなたの意見に近いものを選んでください。
(複数回答)

内 容	回答者数	回答率
若年層などへの雇用を創出し、人口減少を食い止めるべき	304人	45.4%
子育て対策を充実させ、子どもを産み育てやすい環境を作るべき	304人	45.4%
人口が減っても維持できるよう、効率的でコンパクトなまちを作るべき	143人	21.4%
移住・定住対策を積極的に進めるべき	141人	21.1%
人口減少は全国共通の流れであり、やむを得ない	118人	17.6%
観光振興等で交流人口を増やし、定住者減少分の経済効果を補うべき	65人	9.7%
高齢者にも活躍してもらい、労働世代（生産年齢）減少分の仕事量を補うべき	63人	9.4%
その他 外国人労働力の流入、 企業誘致を積極的に行うべき など	14人	2.1%

5 余市町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

【問 13】基本目標の1つ目に「余市町の強みを生かし、産業の振興と雇用の創出を目指す」を掲げていますが、あなたが特に重要と思う政策に近いものを選んでください。



【問 14】基本目標の2つ目に「余市町に住みたいという希望をかなえ、人の流れをつくる」を掲げていますが、あなたが必要と思う政策に近いものを選んでください。

↓

4つの政策すべてにおいて、必要との回答が15%以上。

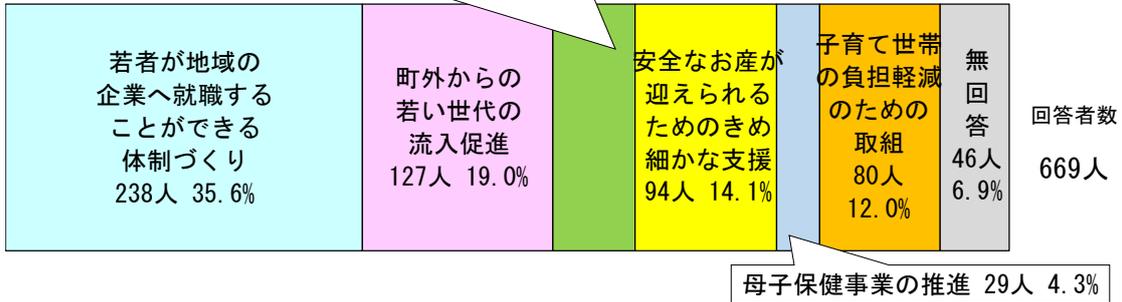


【問 15】基本目標の3つ目に「若い世代の安定と、安心して子どもを産み、育てられる環境をつくる」を掲げていますが、あなたが必要と思う政策に近いものを選んでください。



「若者が地域の企業へ就職することができる体制づくり」が全体の約3.5割。

広域的な枠組みによる周産期医療の取組の推進 55人 8.2%



【問 16】基本目標の4つ目に「町民が安心して暮らせるまちをつくり、広域連携を推進する」を掲げていますが、あなたが必要と思う政策に近いものを選んでください。



「地域特性を生かす観光、産業に係る取組」が全体の約5割。

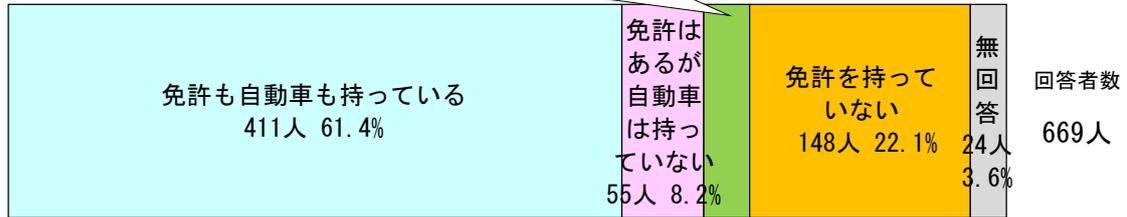


6 地域公共交通について

【問 17】あなたは、自動車運転免許と自動車を持っていますか。

自動車運転免許を持っている方が回答全体の約7割。

前は持っていたが今はない 31人 4.6%



【問18】へ

【問18】へ

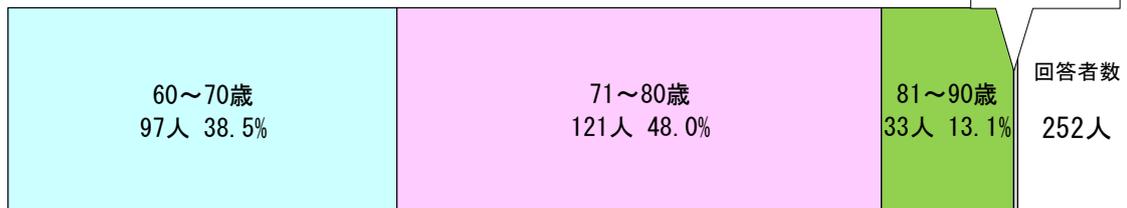
【問 18】あなたは、何歳まで自動車を運転すると思いますか。

「将来、自動車の運転をやめるつもり」との回答が半数以上。



何歳位まで運転するかお答えください。

90歳以上
1人 0.4%



【問 19】自分の運転テクニックで交通事故を回避する自信はありますか。

「自信がある」が全体の約4割。「自信がない」は全体の約3割。



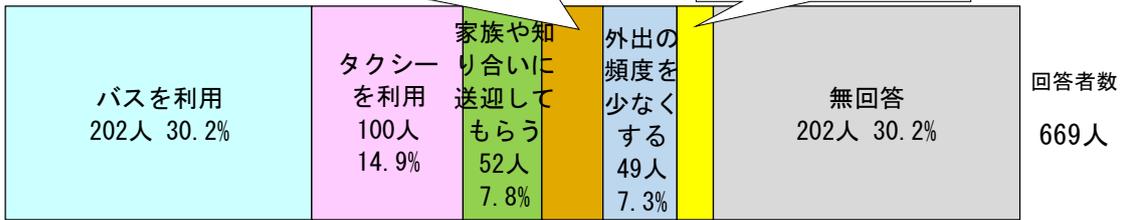
【問 20】自動車の運転が困難になった場合の移動手段をどのようにお考えですか。



「バスを利用」が最も多く、全体の約3割。

徒歩で移動しやすい場所などに引越す 40人 6.0%

その他 24人 3.6%



【問 21】あなたが主に公共交通を利用する曜日はどれですか。



「日曜」の利用が最も多く、全体の約2割。



【問 22】あなたの普段の外出等についてお聞きします。

(1) 通勤・通学

出かける回数			外出した曜日※複数回答			主な行先		
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
ほぼ毎日	270人	40.4%	月曜	223人	33.3%	余市町内	286人	42.8%
週に数回	85人	12.7%	火曜	231人	34.5%	小樽市	72人	10.8%
月に数回	39人	5.8%	水曜	226人	33.8%	札幌市	30人	4.5%
年に数回	4人	0.6%	木曜	225人	33.6%	仁木・赤井川	12人	1.8%
無回答	271人	40.5%	金曜	216人	32.3%	古平・積丹	11人	1.6%
			土曜	181人	27.1%	その他	7人	1.0%
			日曜	152人	22.7%	無回答	251人	37.5%
主な交通手段 (夏期)			主な交通手段 (冬期)					
	回答者数	回答率		回答者数	回答率			
徒歩	39人	5.8%	徒歩	53人	7.9%			
自転車	33人	4.9%	自転車	5人	0.8%			
バイク	2人	0.3%	バイク	1人	0.2%			
バス	45人	6.7%	バス	48人	7.2%			
ハイヤー・タクシー	7人	1.1%	ハイヤー・タクシー	15人	2.2%			
自動車を自分で運転	255人	38.1%	自動車を自分で運転	248人	37.1%			
家族等による送迎	29人	4.3%	家族等による送迎	33人	4.9%			
その他	11人	1.7%	その他	13人	1.9%			
無回答	248人	37.1%	無回答	253人	37.8%			

(2) 買物

出かける回数			外出した曜日※複数回答			主な行先		
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
ほぼ毎日	98人	14.7%	月曜	145人	21.7%	余市町内	532人	79.5%
週に数回	381人	57.0%	火曜	205人	30.6%	小樽市	52人	7.8%
月に数回	136人	20.3%	水曜	162人	24.2%	札幌市	41人	6.1%
年に数回	9人	1.3%	木曜	177人	26.5%	仁木・赤井川	2人	0.3%
無回答	45人	6.7%	金曜	162人	24.2%	古平・積丹	0人	0.0%
			土曜	223人	33.3%	その他	3人	0.5%
			日曜	254人	38.0%	無回答	39人	5.8%
主な交通手段（夏期）			主な交通手段（冬期）					
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
徒歩	57人	8.5%	徒歩	80人	12.0%			
自転車	56人	8.4%	自転車	9人	1.4%			
バイク	4人	0.6%	バイク	2人	0.3%			
バス	41人	6.1%	バス	44人	6.6%			
ハイヤー・タクシー	20人	3.0%	ハイヤー・タクシー	35人	5.2%			
自動車を自分で運転	373人	55.8%	自動車を自分で運転	362人	54.1%			
家族等による送迎	72人	10.8%	家族等による送迎	83人	12.4%			
その他	9人	1.3%	その他	11人	1.6%			
無回答	37人	5.5%	無回答	43人	6.4%			

(3) 通院・治療等

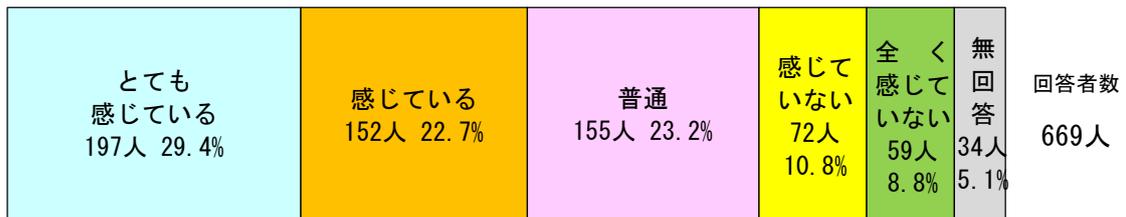
出かける回数			外出した曜日※複数回答			主な行先		
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
ほぼ毎日	8人	1.2%	月曜	59人	8.8%	余市町内	372人	55.6%
週に数回	38人	5.7%	火曜	74人	11.1%	小樽市	147人	22.0%
月に数回	277人	41.4%	水曜	64人	9.6%	札幌市	54人	8.1%
年に数回	255人	38.1%	木曜	78人	11.7%	仁木・赤井川	6人	0.9%
無回答	91人	13.6%	金曜	62人	9.3%	古平・積丹	0人	0.0%
			土曜	49人	7.3%	その他	5人	0.7%
			日曜	15人	2.2%	無回答	85人	12.7%
主な交通手段（夏期）			主な交通手段（冬期）					
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
徒歩	40人	6.0%	徒歩	54人	8.1%			
自転車	38人	5.7%	自転車	9人	1.3%			
バイク	3人	0.4%	バイク	1人	0.1%			
バス	68人	10.2%	バス	68人	10.2%			
ハイヤー・タクシー	26人	3.9%	ハイヤー・タクシー	38人	5.7%			
自動車を自分で運転	322人	48.1%	自動車を自分で運転	313人	46.8%			
家族等による送迎	69人	10.3%	家族等による送迎	73人	10.9%			
その他	15人	2.2%	その他	21人	3.1%			
無回答	88人	13.2%	無回答	92人	13.8%			

(4) 飲食・趣味活動等

出かける回数			外出した曜日※複数回答			主な行先		
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
ほぼ毎日	14人	2.1%	月曜	50人	7.5%	余市町内	294人	43.9%
週に数回	116人	17.3%	火曜	62人	9.3%	小樽市	136人	20.3%
月に数回	250人	37.4%	水曜	70人	10.5%	札幌市	97人	14.5%
年に数回	170人	25.4%	木曜	55人	8.2%	仁木・赤井川	4人	0.6%
無回答	119人	17.8%	金曜	87人	13.0%	古平・積丹	7人	1.1%
			土曜	154人	23.0%	その他	14人	2.1%
			日曜	135人	20.2%	無回答	117人	17.5%
主な交通手段（夏期）			主な交通手段（冬期）					
	回答者数	回答率		回答者数	回答率		回答者数	回答率
徒歩	48人	7.2%	徒歩	49人	7.3%			
自転車	24人	3.6%	自転車	7人	1.1%			
バイク	6人	0.9%	バイク	2人	0.3%			
バス	58人	8.7%	バス	58人	8.7%			
ハイヤー・タクシー	32人	4.8%	ハイヤー・タクシー	47人	7.0%			
自動車を自分で運転	272人	40.7%	自動車を自分で運転	267人	39.9%			
家族等による送迎	102人	15.2%	家族等による送迎	103人	15.4%			
その他	15人	2.2%	その他	16人	2.4%			
無回答	112人	16.7%	無回答	120人	17.9%			

【問 23】あなたは、バスを身近な交通手段と感じますか。

「感じている」が全体の約5割。「感じていない」は全体の約2割。



【問 23】あなたは、鉄道を身近な交通手段と感じますか。

「感じている」が全体の約4割。「感じていない」は全体の約2割。



【問 24】あなたは、自宅から徒歩で行ける範囲内にバス停やJR駅はありますか。

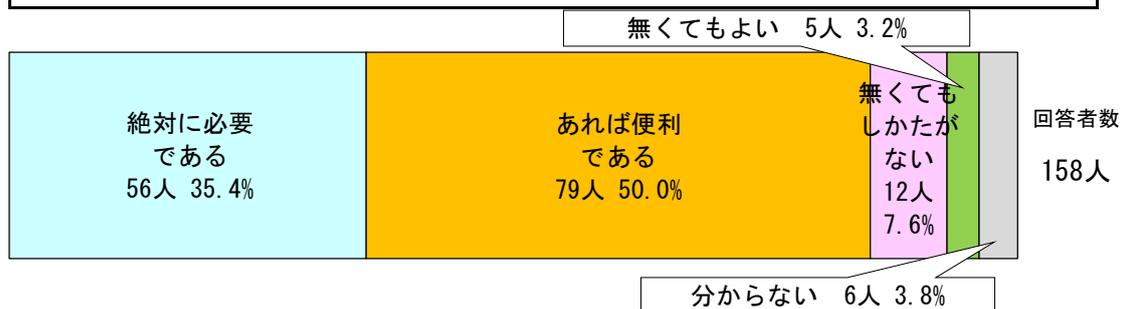
「駅かバス停がある」が全体の約7割。「駅やバス停がない」は全体の約2.5割。



【問25】へ

【問 25】あなたにとって公共交通はどのような位置づけにありますか。

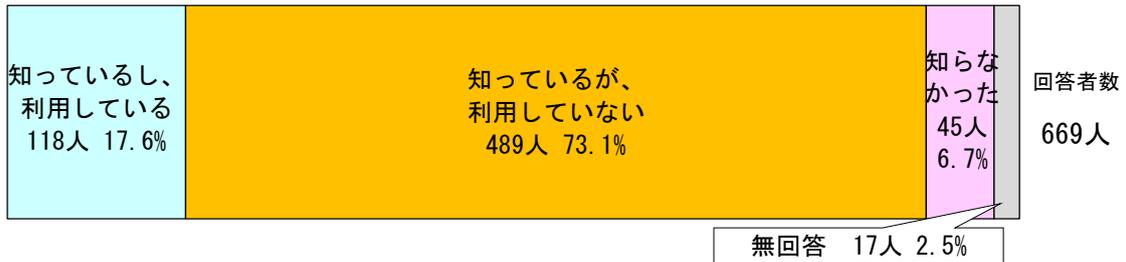
「あれば便利である」が全体の5割。「絶対に必要である」は全体の約3.5割。



【問 26】あなたは、町内で完結するバス路線の協会病院線を知っていますか。



知っている方は全体の9割以上だが、利用している方は全体の2割以下。



【問 27】協会病院線を利用しない理由は何ですか。



時間やバス停等の条件により利用しない方が全体の約3割。



【問 28】あなたが協会病院線を利用するには何が必要ですか。



「便数を増やす」が最も多く、全体の約2割。



【問 29】あなたにとって公共交通（バス）への不満や改善点はどのようなものがありますか。



「本数が少ない」と「乗りたい時間に運行していない」が多い。（複数回答）

意見	回答者数	回答率
本数が少ない	268人	40.1%
乗りたい時間に運行していない	165人	24.7%
行きたい場所を通っていない	126人	18.8%
待合所の整備が不十分	109人	16.3%
料金が高い	96人	14.3%
乗り降りしづらい	65人	9.7%
その他 ・バス停が遠い（11人） ・最終の時間が早い（3人） など	48人	7.2%

【問 29】あなたにとって公共交通（鉄道）への不満や改善点はどのようなものがありますか。



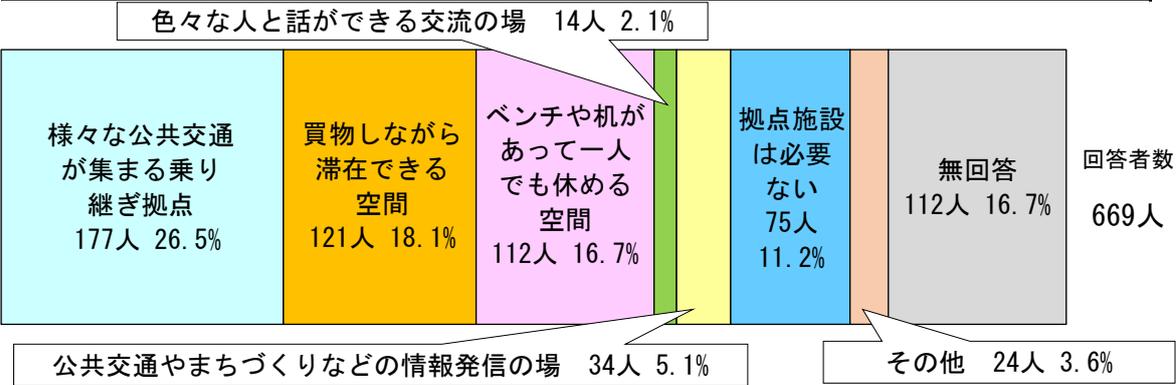
「本数が少ない」と「乗りたい時間に運行していない」が多い。（複数回答）

意見	回答者数	回答率
本数が少ない	352人	52.6%
乗りたい時間に運行していない	191人	28.6%
料金が高い	69人	10.3%
乗り降りしづらい	59人	8.8%
行きたい場所を通っていない	41人	6.1%
待合所の整備が不十分	24人	3.6%
その他 ・駅が遠い（10人） ・交通系ICが使用できない（5人） など	50人	7.5%

【問 30】あなたは、主要なバス待合所等の拠点機能の強化として、どのような機能があれば良いと思いますか。



「様々な公共交通が集まる乗り継ぎ拠点」が最も多く、全体の約2.5割。



【問 31】あなたは、公共交通に関してどのような方向での取組が望ましいと考えますか。



「もっと便利にした方がよい」が全体の約6割。

今のままで十分である 96人 14.3%	もっと便利にした方がよい 411人 61.4%	分からない 79人 11.8%	その他 39人 5.8%	無回答 44人 6.6%	回答者数 669人
-------------------------	----------------------------	--------------------	-----------------	-----------------	--------------

【問 32】あなたは、どのような公共交通があれば、利用したいと考えますか。



「コミュニティバスがあれば利用したい」と「既存のバス路線の利便性が高まれば利用したい」の回答率が高い。

予約運行型バス(デマンド型交通)があれば利用したい 65人 9.7%	コミュニティバスがあれば利用したい 195人 29.1%	既存のバス路線の利便性が高まれば利用したい 162人 24.2%	公共交通は利用しない 52人 7.8%	分からない 127人 19.0%	無回答 68人 10.2%	回答者数 669人
---------------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	------------------------	---------------------	------------------	--------------

【問 33】新たな交通手段ができた場合、あなたの外出頻度は変わりますか。



「増える」が全体の約2.5割。「変わらない」は全体の約4割。

増える 163人 24.4%	変わらない 260人 38.9%	分からない 191人 28.6%	無回答 55人 8.2%	回答者数 669人
-------------------	---------------------	---------------------	-----------------	--------------

7 今後のまちづくりに向けての意見について

【問 34】今後の余市町のより良いまちづくりに向けての意見をご記入ください。
(自由回答)

		全体	
回答者数		669人	
意見記入者数 (記入率)		240人 35.9%	
意見の多かった項目について			
分野別内訳	保健福祉医療	27	・子育て対策の充実について 13 ・医療施設の充実について 6 ・生活保護について 3
	インフラ整備	15	・町道の整備、補修について 5 ・道路標識の整備について 4
	交通	31	・町内バス路線（巡回バス）の拡充について 8
	生活環境	39	・除排雪対策に対する要望について 14 ・ゴミ対策について 7
	農林水産	11	・ワイン産業のPRについて 4
	商工観光	51	・道の駅の充実について 27 ・観光PRの強化について 9 ・飲食施設の充実について 4 ・宿泊施設の整備について 3
	教育文化	5	・教育の充実について 3
	行政一般	23	・役場、役場職員について 9 ・アンケートについて 8
	まちづくり	78	・公共施設の整備について 10 ・企業誘致について 10 ・公園の整備、設備について 8 ・地域防災対策について 5 ・空き家、空き店舗対策について 4
	その他	29	

※ 分野別ごとに集計しているため、意見記入者数と分野別の合計は一致しません。